

英語の専門スタッフの配置拡充に関する請願

1 要 旨

小学校での英語の授業で、子供たちが意欲的に学べるよう、専門スタッフ（ALT・JTE）の増配置の実現を求める。

2 理 由

学習指導要領の改訂により、2020年度から小学校5、6年生で週2時間の英語、3、4年生で週1時間の外国語活動が始まる。福井県においては、これに先駆けて来年度より開始するのに当たり、県は、英語科の指導について「学級担任が行うことが望ましい」としているが、現状では多くの課題がある。多くの小学校教員は、大学で英語指導についての単位を取得していないため、福井市では、中学校英語の免許を持つ小学校教員を全て3年生以上の担任に配置したとしても、その割合はわずか14.8%である。そのため、ほとんどの学級では、わずかな研修を受けただけの教員が英語を指導することになる。

そこで、小学校における英語の専門スタッフが必要である。現在は市町のALTやJTE、中学校籍の県のALTが巡回しているが、その状況は市町や学校によって大きく異なっている。また、来年度の教科化での時間数には全く対応していない。現在中学校、高校籍の県のALTは111人いるが、さらに増員して小学校への多くの巡回が必要である。さらに、英語でのコミュニケーションが苦手な教員には、JTEの配置も必要である。

3 提 出 者

福井の教育をよくするための県民連合 会長 橘英亜機

4 紹 介 議 員

山本正雄、糀谷好晃、中井玲子、細川かをり、井ノ部航太

5 受 理 年 月 日

平成29年11月20日